

上田の「Jewelry ヤジマ」のカレンダー紹介

上原 昇(2組)

上田海野町で宝石・時計店「ヤジマ」を経営していた矢島好高君(7組)が亡くなって、ちょうど丸3年が経ちました。「ヤジマ」では毎年、好高君の描いた絵(ヨーロッパの街並みが多かった)をデザインしたカレンダーを作成していました。彼が亡くなってからは社長業を引き継いだ妹の万記子さんがデザインしたカレンダーに変わりました。今年も師走に入り、蚕都上田の繭をイメージした優美なデザインの2018年カレンダーが届きました。多くの同期の皆さんにも見てもらいたいと思い、万記子さんからオリジナルのデザインを送っていただきましたので披露いたします。好高君の供養にもなることでしょう。(2017年12月)

《ごあいさつ》

当店の上田の歴史「蚕都上田」にスポットをあてたオリジナルカレンダーの製作も2018年度で29年目を迎えます。昨年より、ここ上田で発見され、皇居の紅葉山養蚕所で皇后さまがお育てになっっています「小石丸」をテーマにしてまいりました。小石丸から紡がれた美しい絹糸は日本文化再生の礎となっています。四季折々に移り変わるふるさとの自然の美しさ、季節の彩りを小石丸に込めて、コラージュで表現いたしました。2017年12月吉日

(株)ヤジマ 代表取締役社長 矢島万記子

【2018年カレンダー使用のデザイン】



(次ページにカレンダー)

【2018年カレンダー】

